

いづくくろー ー通りに住まうー

「ご近所づきあいをデザインする」

ハトメのお話

## 仮設養生シート



工事中の建物が左の写真のようなシートをかぶっているところを見たことがあるかと思います。

これは、工事における建物の保護・養生、粉じん防止等を目的に、一定期間にわたり建物を覆うメッシュシートです。

何とも味気ない景観ですよ。

今回、いえつくが考えたのは

一定期間ではあるものの、この殺風景な表情を変えつつ、

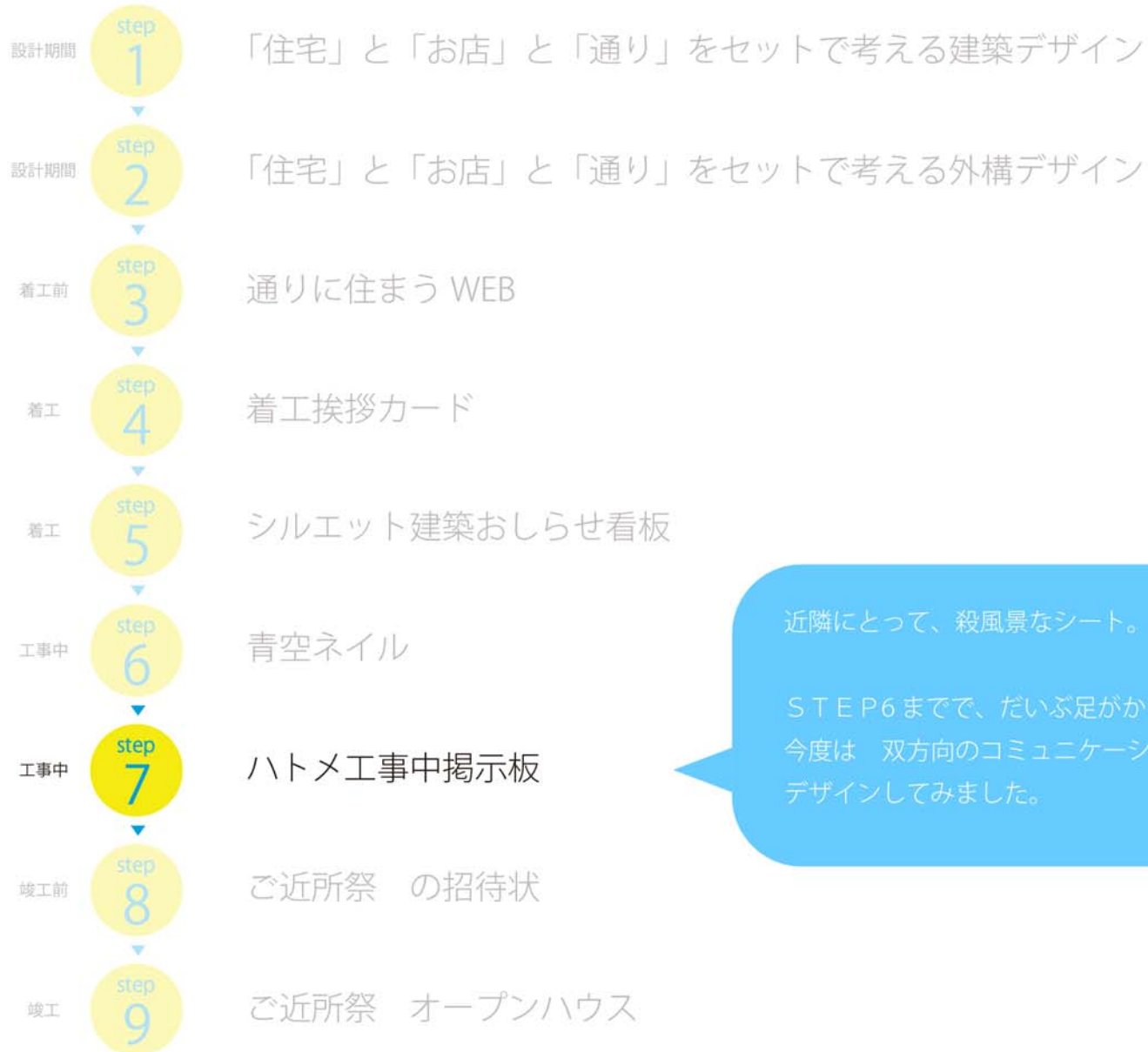
ご近所と僕らの双方向のコミュニケーションをはじめたい。  
ということでした。

我々からの呼びかけはSTEP 6までにある程度できてきたので、  
次は、押し付けがましくない程度にインタラクティブな仕掛けを  
考えました。

そうした時、このシートの壁面は、通りの人とより繋がる機会となる  
大きなキャンパスのでは？と考えたのです。

そこで、実現にむけ、PEA…にデザインを依頼し、  
一緒に考えて行きました。

# 全体の位置づけ と 目的



近隣にとって、殺風景なシート。

STEP6までで、だいぶ足がかりができてきたので、  
今度は 双方向のコミュニケーションツールとして  
デザインしてみました。

それで、実際に設置したのが、



通りの絵を描き、そこに家型のメッセージタグをつるして行きました。



幅4mほどのこの路地では、  
実際に通る人のほとんどが、  
これを見て、触って話題にしてくれました。  
  
時には知らないおじさんと大工さんの立ち話、  
ギャルの会話、  
子供の落書き…。  
想像以上の反応。





背景の窓の絵はこの窓に住んでいるアーティストさんに描いていただきました。







こんなふうに、絵やメッセージを書いて、吊るしていきます。

完成当日の様子です。通りに住んでいる方々が参加くださいました。



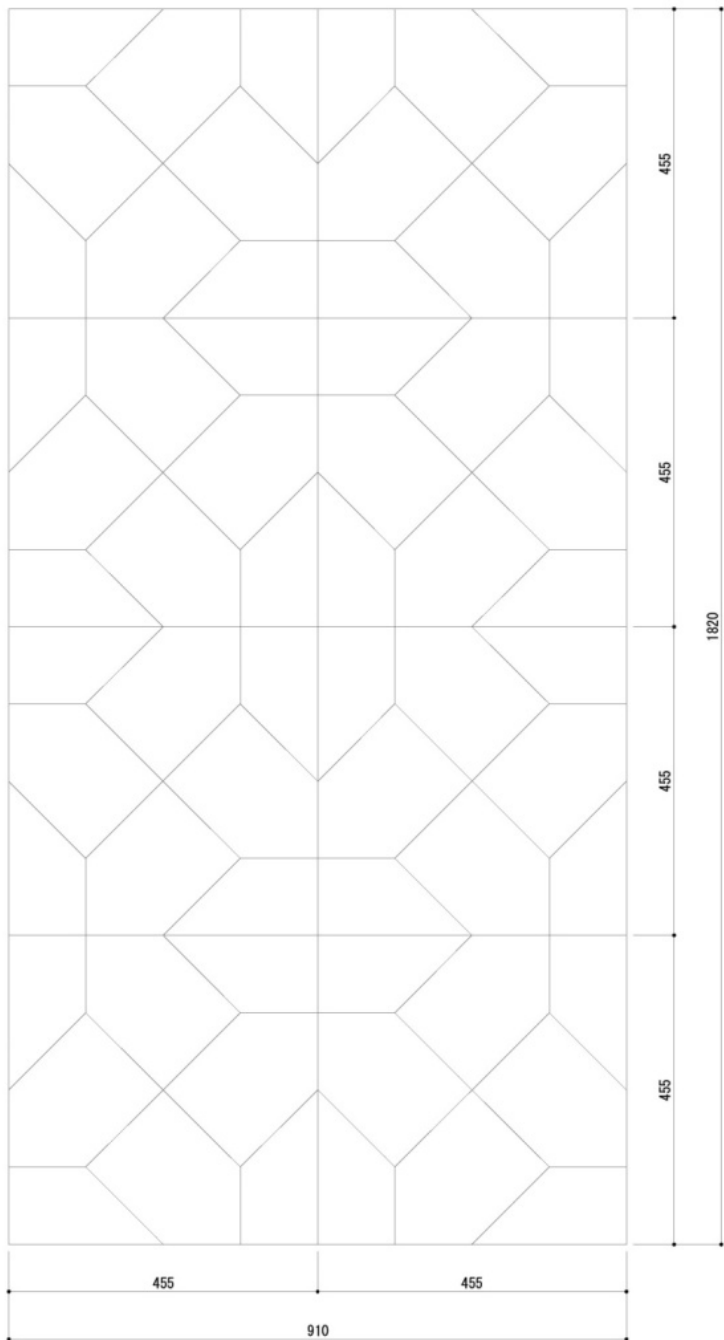


この養生シートには“ハトメ”という、シートをひもで結わく金物がついています。

PEA...は シート上に様々な色のハトメをたくさん打ちこみグリッド状にドットが浮かぶようなデザインとしました。

そして、そのハトメがメッセージボードを吊るす足がかりとなっています。



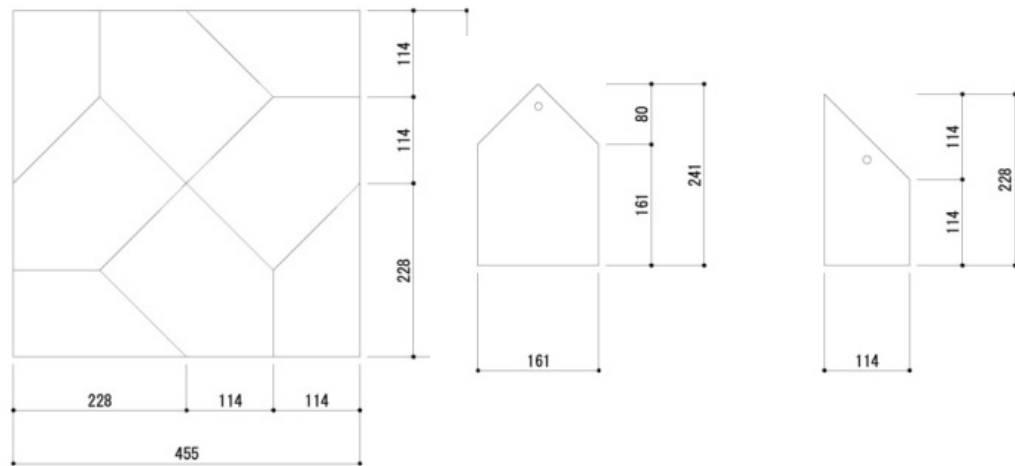


PEA..のメッセージボードのデザインは  
通りの絵を背景にするため、家型としました。

また、1枚の板から効率よく、切り出せるように  
切妻と片流れの家型をデザインしています。

素材として木を選択したのは、養生シートが外され、役目を全う  
した後、このメッセージボードを捨てたくはないからです。

今、これらを庭に外構材として転用することを考えています。  
万が一、使う場所がなく、土に戻すとしても庭に埋めることを考  
えています。

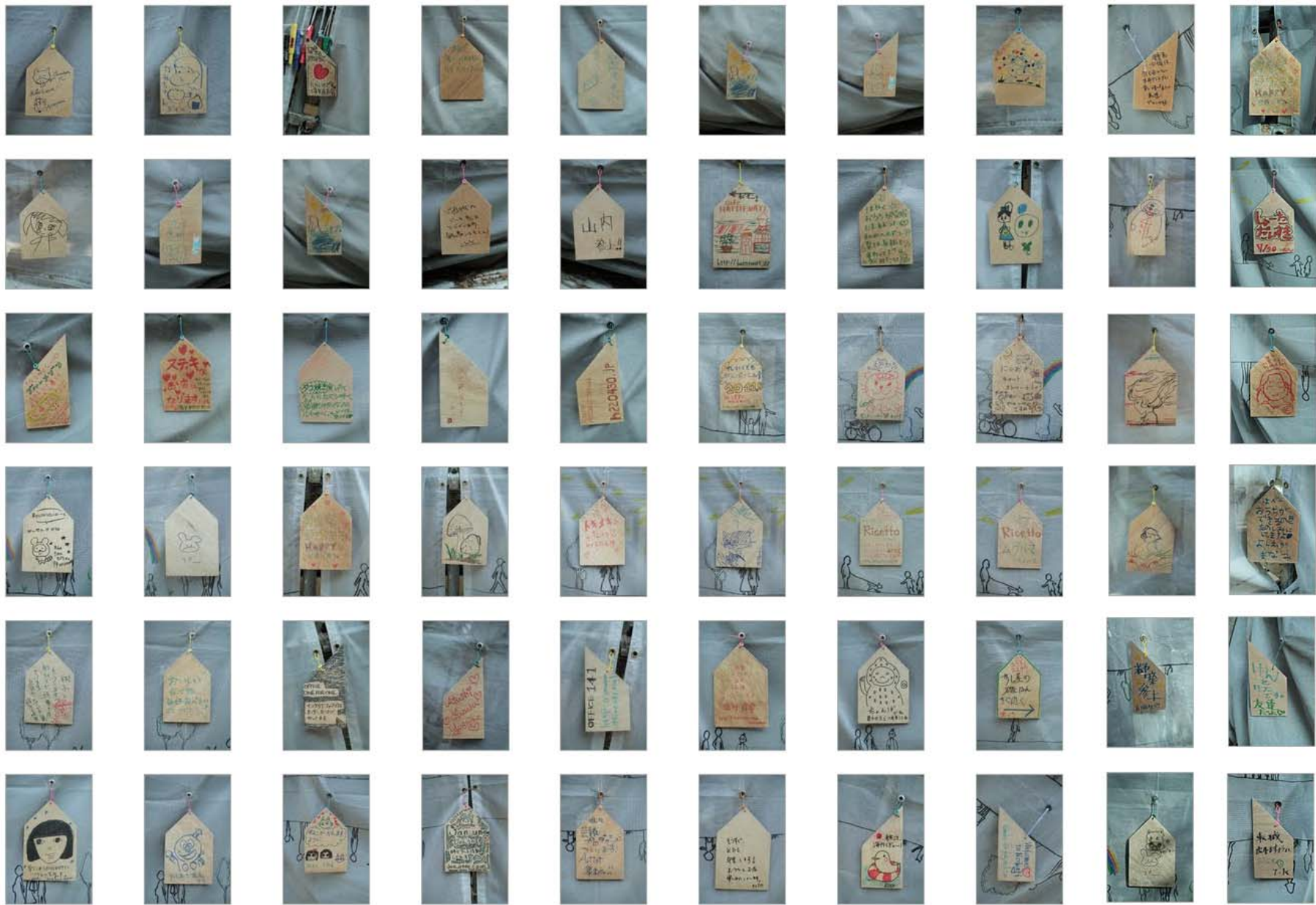


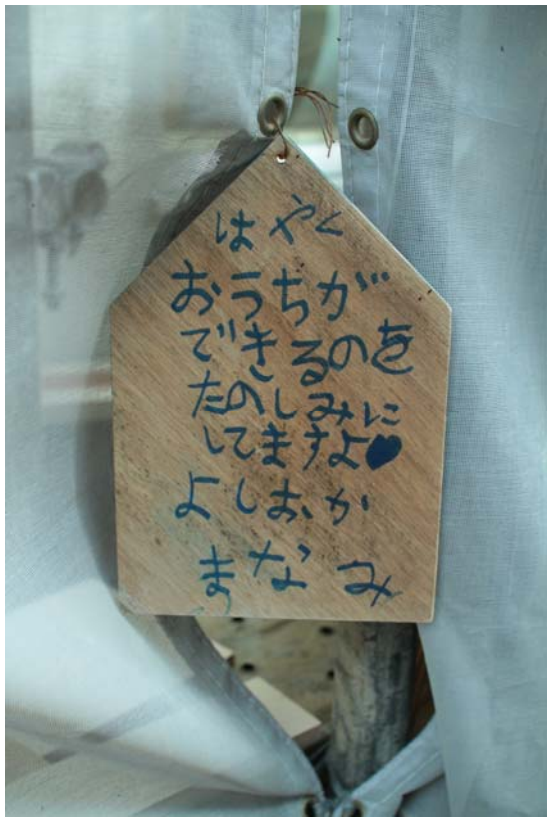


こんな、反響がありました。

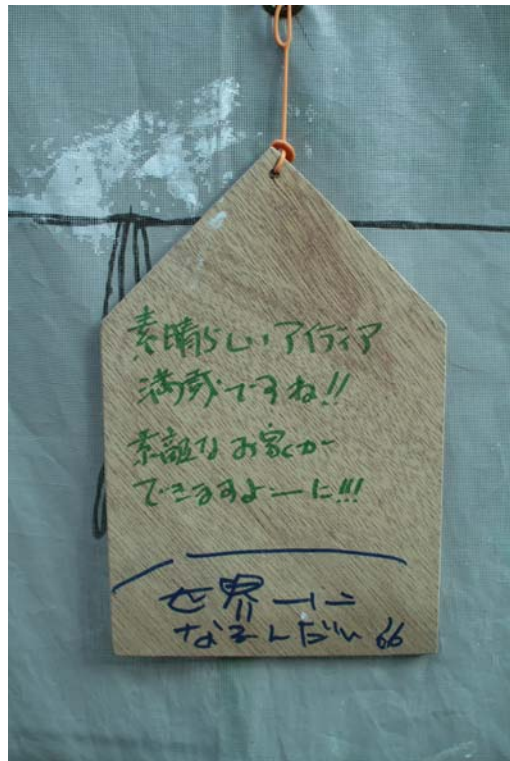
- 全部で 40枚以上ものメッセージボードが吊るされました。
- いえつくとP E A..では特に使い方を指定したり、参加を促したわけでもないのですが、多くの人が自然と次々に参加してくれたので、正直驚いています。
- メッセージの中には、この通りへの期待を込めたものや、僕らのWEBを見て、その想いに共感を感じてくださる意見もありました。
- また、ここに引っ越してくる角田夫婦への歓迎のメッセージもありました。

建設資材を利用してつくったこの小さな仕掛けが、実際に、挨拶や会話のきっかけになっているのです。











ありがとうございます

10月26日仮設養生シート撤去のため  
2031月のカーフェードシート協力作業  
が完了し工事現場の安全確保が完了  
しました。  
通常、殺菌剤の工事現場での使用は厳禁  
です。この地域には多くの人が住んで  
いるので、カーフェードシートを撤去  
する際は、必ず2031月のカーフェード  
シートを  
撤去作業は完了済みです。シート撤去  
作業は、2031月のカーフェードシート  
撤去作業は完了済みです。今後とも、  
よろしくお願いいたします。

角田大輔 美花

